

課題整理総括表

利用者名 佐藤 剛 殿

自立した日常生活の 阻害要因 (心身の状態、環境等)		①	②	③	
		④	⑤	⑥	
状況の事実 ※1		現在 ※2	要因※3	改善/維持の可能性※4	備考(状況・支援内容等)
移動	室内移動	自立 <u>見守り</u> 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	病院内は車いす、歩行は数メートルしかできない
	屋外移動	自立 見守り <u>一部介助</u> 全介助		改善 維持 悪化	車いす、平坦なところ以外は介助
食事	食事内容	支障なし <u>支障あり</u>		改善 維持 悪化	むせはないが、柔らかめの食事 にしている
	食事摂取	自立 <u>見守り</u> 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	左手でフォーク使用。こぼす
	調理	自立 見守り 一部介助 <u>全介助</u>		改善 維持 悪化	行っていない
排泄	排尿・排便	<u>支障なし</u> 支障あり		改善 維持 悪化	
	排泄動作	自立 見守り <u>一部介助</u> 全介助		改善 維持 悪化	トイレまでの通路が狭く介助が必要 ズボンの上げ下ろしは介助
口腔	口腔衛生	<u>支障なし</u> 支障あり		改善 維持 悪化	今のところ管理されている
	口腔ケア	自立 見守り <u>一部介助</u> 全介助		改善 維持 悪化	手渡せば歯ブラシで何とかできる
服薬		自立 <u>見守り</u> 一部介助 全介助		改善 維持 悪化	手渡せば飲む
入浴		自立 見守り <u>一部介助</u> 全介助		改善 維持 悪化	浴槽への出入りができない 洗身も介助が必要
更衣		自立 見守り <u>一部介助</u> 全介助		改善 維持 悪化	ズボン・下着は介助を受けている ボタンやファスナーはしめられない
掃除		自立 見守り 一部介助 <u>全介助</u>		改善 維持 悪化	妻が行っている
洗濯		自立 見守り 一部介助 <u>全介助</u>		改善 維持 悪化	妻が行っている
整理・物品の管理		自立 見守り 一部介助 <u>全介助</u>		改善 維持 悪化	妻が行っている
金銭管理		自立 見守り 一部介助 <u>全介助</u>		改善 維持 悪化	妻が行っている
買物		自立 見守り 一部介助 <u>全介助</u>		改善 維持 悪化	妻が行っている
コミュニケーション能力		支障なし <u>支障あり</u>		改善 維持 悪化	言語障害があり、一部のみ可能
認知		<u>支障なし</u> 支障あり		改善 維持 悪化	
社会との関わり		支障なし <u>支障あり</u>		改善 維持 悪化	言語障害があり、あまり好まない
褥瘡・皮膚の問題		<u>支障なし</u> 支障あり		改善 維持 悪化	
行動・心理症状 (BPSD)		<u>支障なし</u> 支障あり		改善 維持 悪化	
介護力 (家族関係含む)		支障なし <u>支障あり</u>		改善 維持 悪化	妻の持病あり、昼間仕事あり
居住環境		支障なし <u>支障あり</u>		改善 維持 悪化	
				改善 維持 悪化	

※1 本書式は総括表でありアセスメントツールではないため、必ず別に詳細な情報収集・分析を行うこと。なお「状況の事実」の各項目は課題分析標準項目に準拠しているが、必要に応じて追加して差し支えない。

※2 介護支援専門員が収集した客観的事実を記載する。選択肢に○印を記入。

※3 現在の状況が「自立」あるいは「支障なし」以外である場合に、そのような状況をもたらしている要因を、様式上部の「要因」欄から選択し、該当する番号(丸数字)を記入する(複数の番号を記入可)。

※4 今回の認定有効期間における状況の改善/維持/悪化の可能性について、介護支援専門員の判断として選択肢に○印を記入する。

課題整理総括表

作成日

年 / 月 / 日

利用者及び家族の生活に対する意向	本人：まだできないことが多く不安だが、少しでもできることが増えて家で暮らせるようになりたい。 妻：できれば体調に無理がかからないように、仕事も続けながら一緒に家で暮らしたい。
------------------	--

見 通 し ※5	生活全般の解決すべき課題（ニーズ）【案】	※6

※5 「要因」および「改善／維持の可能性」を踏まえ、要因を解決するための援助内容と、それが提供されることによって見込まれる事後の状況（目標）を記載する。

※6 本計画期間における優先順位を数字で記入。ただし、解決が必要だが本計画期間に取り上げることが困難な課題には「—」印を記入。

検討されたニーズ・目標の比較検討

1 ニーズ・目標

- 演習 15 - ② - 3 及び 15 - ② - 4 での検討を踏まえて、次頁以降の佐藤剛さんの ICF 思考による情報整理・分析シートや居宅サービス計画（第 1 表及び第 2 表）の内容をみてみましょう。
- 課題整理総括表で検討された「見通し」や「生活全般の解決すべき課題（ニーズ）」をみながら、ニーズや目標の設定について、視点の違いや修正の必要性を考えてみましょう。

検討されたニーズ・目標	検討の理由	視点の違い・修正

2 サービス内容等

- 検討したニーズや目標設定を踏まえて、サービス内容やサービス種別の選択において、視点の違いや選択の可能性について考えてみましょう。

検討されたニーズ・目標と サービス内容・種別	検討の理由	視点の違い・修正

3 社会資源

- 佐藤さんの居宅サービス計画を作成するにあたり、自分の地域では、どのような医療、介護、その他のサービス等の社会資源があるか、またどういった特性や課題があるか考えてみましょう。

--